

令和6年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	51	学 校 名	島田商業高等学校（定時制）	記 載 者	増田 章江
------	----	-------	---------------	-------	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己 評価	関係者 評 価	意見
ア	(ア) 事故、いじめのない学校作り	相談できる教職員が校内にいる生徒 80% コミュニケーション能力が高まった生徒 80%	A	A	生徒に寄り添った指導が出来ている。これからも充実させてもらいたい。
		防災訓練により防災意識が高まったと答える生徒 80%	A		
		ネットに起因するトラブル0 保護者面談において情報モモラルに関する情報を提供する。	A		
		人権感覚チェックシートの年3回実施	A		
	(イ) 特別支援体制の充実	研修が効果的であったと答える教員 100%	A	A	
イ	(ア) 生徒の基礎学力向上	ICT 機器を活用するなど、教え方や教材に工夫があると答える生徒 80% ICT 機器を活用した授業の情報共有のための研修2回	A	A	生徒数の減少で、切磋琢磨する雰囲気醸成させることも検討したい。
		授業は自分の学力を伸ばすのに役立っていると答える生徒 80% 宿題やテスト、検定、補習など授業以外の部分についても、きちんと指導が行われていると答える生徒 80%	A		
		基礎力診断テストの結果が伸びた生徒 60%	A		
	(イ) 商業に関する知識・技能の習得	各種検定合格率 50%	A	A	
		商業に関する専門的な知識・技能を習得した生徒 90%	A		
ウ	(ア) 基本的生活習慣の確立	自ら挨拶ができ、言葉遣いに気を付けている生徒 80%	A	A	生徒とすれ違うとなずいてくれる。元気な挨拶も期待したい。
		欠席、遅刻、早退数が昨年度より減少している生徒 80%	A		
		提出物の期限を守っている生徒 80%	B		
	(イ) 健康増進のための取組み	健康診断受診率 100% 要再検査生徒の受診率 50%	B	B	
エ	(ア) 法令に基づいた適正・迅速な業務遂行	人為的要因による学校経営予算の執行残 0	A	A	
		監査・会計指導での指摘事項 0	A		

様式第 5 号

	(イ) ワークライフバランスを意 識した業務執行	改革を意識した業務の見直し、 平準化	B	A	外部からの評価 は、問題無い。
--	--------------------------------	-----------------------	---	---	--------------------